〈はじめまして〉

倫　黒田はるみ

はじめまして！　私たち倫は、合唱をしています。平成27年7月より野々市市音楽文化協会に加入させていただきました。

野々市市音楽文化協会への加入は平成27年ですが、結成したのはそれより数年前のことです。倫のメンバーは、野々市明倫高校合唱部のOG・OBが中心です。そのこともあり、「明倫」の「倫」から名前をつけました。部活を引退し高校を卒業してもなお、合唱がしたい！　という思いがあり、結成しました。学生や社会人など、メンバーはそれぞれに違う環境で毎日を過ごしていますが、そういう中でも合唱をとおして長く繋がりあえることは、本当にうれしいことだと思います。そして、倫で合唱することで、高校生の時には一緒に歌えなかったメンバーと一緒に歌えることも、うれしいことのひとつです。

私たちは今までに、アンサンブルコンテストや合唱フェスティバル、マナビィフェスタに参加させていただきました。これから活動の場を広げ、メンバーの輪も広げていきたいと思っています。楽しく真面目に合唱に取り組み、より素敵な合唱ができるように頑張っていきたいと思います。

野々市市音楽文化協会に加入したての私たち倫ですが、これからもよろしくお願いします。

〈子供達の成長〉

モーツァルトアカデミー室内管弦楽団　細川　敏郎

こんにちは。モーツァルト・アカデミー室内管弦楽団です。私達は月に2回、日曜日に野々市市のモーツァルト・アカデミーに集まり、合奏の練習をしています。メンバーには音大出身者も多数在籍し、定期演奏会以外にも様々な場所で演奏をさせて頂く機会があります。日頃の練習の成果を皆様の前で披露出来る機会がある事にメンバー一同、心より感謝しております。

最近、感慨深く思うことが一つあります。それは、小さい頃からメンバーだった子が、東京の音大で修行をつみ、また楽団に戻って来て、何と指揮棒まで振ってくれた事です。子供の成長の速さに驚かされると同時に、とても嬉しい瞬間でした。

今年は8月に定期演奏会を開催させて頂く予定です。バッハの「2つのヴァイオリンのための協奏曲」や、ただ今東京でチェロの猛修行中の覚本あかりさんによる、ハイドンの「チェロ協奏曲」などを予定しております。ちなみに、覚本あかりさんも小さい頃からの楽団のメンバーです。

皆様に聴いて頂ける日をメンバー一同、楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

〈国民文化祭に参加して〉

コーラス花の輪　垣内　康子

「かごしま　ドッカーン♪～歌う喜び　響かせて～」をテーマに鹿児島で開催された国民文化祭歌の祭典に出演しました。石川県婦人コーラス連盟の推薦により参加することになったものの、石川県からの出演は一団体のみなので、大変責任を感じ、昨年11月8日の本番を迎えるまでには右往左往の連続でした。選曲に衣装、遠方なので旅費のことや仕事を持っている人は休暇が取れるか、それよりも何よりも一番心配なのは歌のレベルです。中川先生に発声や曲想を特訓され練習を重ねて、13人何とか花の輪らしく歌えるようになりました。それでも他の県の団はどんなにか上手なんだろうと思うと、自分達が恥ずかしく思えてくるのです。前日の鹿児島でのリハーサルでも不安が残ったままでした。

しかし、その夜、祝賀パーティーの席で、ゲストの宮川彬良さん（作曲家・舞台音楽家）が「明日の発表は上手に歌わなくてもよい。ドッカーンと心に響く歌を目指してほしい。」と言われたのです。その言葉にどれだけ励まされたことか。リハーサルまでの動揺や不安が陰を潜め、よし下手でもいいんだ！　心を込めて一生懸命に歌えば必ず相手に伝わるのだ！　と勇気が湧いてきました。「浅野川恋歌」では金沢の色彩を強調し、石川県をアピールする「金のおすきな王さま」では金を持った手の振りを大きく視覚に訴える、「火の山の子守歌」は桜島を想像してもらえるように歌えばいいんだ！　と頭の中でイメージトレーニングしました。いよいよ本番当日はイメージトレーニングの効果あり、観客に気持ちを伝えようと心がけ、思いっきり歌うことが出来ました。伝わったかどうかは定かではないのですが、まずはこの大舞台で無事発表できたことの達成感で胸がいっぱいになりました。そして、この感動を共有し合うことにより、団員の絆が深まったのは言うまでもありません。

翌日からは鹿児島市内・指宿などを観光する中で、鹿児島の人達の人情味があふれる優しさに触れ、やり遂げた満足感と開放感が伴って、とっても素敵な旅を満喫しました。知覧特攻平和会館では涙涙で、戦争は絶対してはいけないと強く感じてきました。この鹿児島国民文化祭に参加して、団員の輪と歌う喜びを新たに感じることができ、そしてこれからの生き方を考えさせられる素晴らしい機会になりました。

〈バンドの雰囲気〉

ムーンライトジャズオーケストラ　宮本　智子

2016年年明け、実にさまざまな芸能ニュースが世間を騒がせました。ハッピーな話題からアンハッピーな話題まで…。特に私が衝撃を受けたのは某アイドルグループの解散危機の報道でした。特にファンだったわけではありませんが、TVで見かけるのは当たり前の存在で、グループで出てくるときはみなさん仲が良く、お茶の間を温かくしてくれていた存在だと感じていたので、その報道が出た時は悲しかったです。その一方でTVに映し出された彼らの明るい仕事ぶりの裏で、そのような騒動があったとは微塵も感じさせませんでした。プロだなあ、と思いました。

そこで、わが社のことを考えてみました。ムーンライトのメンバーはバンドのことを〝わが社〟と呼びます。わが社の取扱商品は「JAZZ」。いい加減な音楽を取り扱っています。〝いい加減〟といっても手抜きではありません。〝いい塩梅〟の〝いい（良い）加減〟です。社風は完全体育会系であり、〝上司のいうことは絶対〟です。ときに、その〝いい塩梅〟は体育系の上司の「お前、センスねー！」やら今ここで書くことはできませんが、〝かわいがり〟のお言葉によって徹底的に磨きあげられます。その言葉のキツさ故、枕を涙で濡らしたことも何晩あるやら…（ホントか!?）。ただし、安心してください。普段は真面目に社会人をし、集まって飲んだくれるのが大好きな根はやさしい人たちです。

今年はそんなメンバーがちょっぴり活気づいております。某アイドルグループとは雰囲気はちがいますが、「JAZZ」を皆さまのもとにお届けする際には、心地よ～く聞いていただくため、普段の顔には仮面をかぶせ〝いい加減〟な音楽をお届けするべく日々精進してまいりますので、温かくお見守りくださいませ。

〈チャレンジ〉

琴修会　フジ大正琴　西村　敦子

私が初めて大正琴の教室に顔を出したのは二〇一二年十月頃でした。

以前から興味があり、機会があったらと思っていました。何度か機会はありましたが、踏ん切りがつかないまま、時を過ごしていました。二〇一二年10月に、また、ご縁を頂き、これが最後のチャンスだと思い、思い切って始めました。今日まで何度か発表会に参加させて頂き、少しずつ慣れてきたところです。

年をとって始めたことなので何事にも時間がかかりますが、新しい曲がどうにか演奏できるようになった時は本当にうれしく思います。一つ一つ克服しながら進んでいくことがとても楽しいこと（苦しみでもありますが）に思われ、いつの間にか時間が過ぎていることもあります。

楽譜を見て、数字の羅列におどろき、リズムの現わし方にとまどい、教室の皆様の素晴らしい演奏に気後れし、何という所へ来たものかと身の縮む思いをしたものです。ここから私のチャレンジが始まりました。どこまでついて行けるかわかりませんが、もう少し続けたいと思っている今日此頃です。

〈合唱の魅力〉

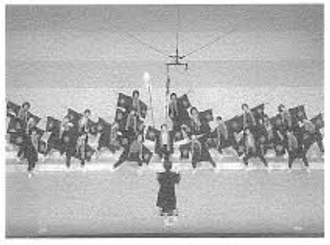
コーロ・カメリア　石谷　昌枝

私が、「コーロ・カメリア」に入団して、早三年が過ぎました。入団のきっかけは、あるコンサートで、私の両隣で歌った方からのお誘いでした。それに、そのコンサートで、天から降り注ぐかのようなソプラノでソリストを務めていた朝倉あづさ先生の歌声に魅せられたからでした。

入団当初は、合唱経験が浅く、おろおろするばかりの私に、「大丈夫。一人で歌うわけじゃないんだから。」と力づけてくれたり、音が取れなくて音をひねっていると、すっと私の耳元に近寄って歌ってくれたりと、優しい先輩のおかげで何とか歌い続けることができました。あづさ先生は、言葉の大切さ、響きの大切さを繰り返し教えて下さいました。

昨年十月には、二十周年記念コンサートを行うことができました。このコンサートには、OGや交流団体の方々も賛助出演して下さいました。七月に開かれる「あかあさんコーラス中部大会」に向けて練習を積んでいます。

興味のある方は、ぜひ一緒に歌ってみませんか？



〈ようこそ！　吹奏楽へ！〉

石川フィルハーモニックウィンズ　池田　誠一

私たち石川フィルハーモニックウィンズは、ここ野々市市を拠点とし、今年19年目を迎える社会人吹奏楽団です。楽器を演奏するのが大好きな仲間が県内各地から集まり、音楽を通じて「みんな笑顔に！」をキャッチフレーズに、生涯楽しめる演奏活動の拠点となるよう、地域の皆さまと共に音楽を通じて感動の共有を目指し活動しています。

主な活動は、じょんからまつりやマナビィフェスタ等、野々市市関連行事への参加をはじめ、保育園や介護施設などへの訪問演奏を行っております。

また、市民合唱団とのジョイントや、全国的にもめずらしい市民劇団とのコラボレーションをはじめ、野々市市公式キャラクターのっティとの共演等、様々な試みも取入れ幅広い活動を行っております。

そして昨年より、「のびのいち親子ふれあい行事～0歳からの親子音楽会～」と題し、小さなお子様連れでも気兼ねなく客席にて鑑賞ができる、親子で楽しめる子ども向けコンサート企画をスタートさせました。

年2回公演の企画であり、来る5月15日の春公演はミニコンサートを開催致しますので、ぜひみなさまのお越しをお待ち致しております。

私たちといっしょに歌ってみませんか

女声合唱団コーロ・カメリア

練習場所：野々市市中央公民館　毎週木曜日 PM7：30～9：30
問合わせ：TEL 090-2093-6786(大西)／TEL 076-248-1522(岡田)

はじめてみませんか。

やさしいレッスンで、誰でもが好きな曲を即弾けるようになります！
一緒に楽しく大正琴を弾きましょう！

フジ大正琴

〔 野々市押野教室　第2・4金曜日　PM1:00～ 〕

社団法人　大正琴協会
琴修会　金沢中央支部
支部長　藤江博人
金沢市梨崎町2－53
TEL 076(238)1368／FAX 076(238)0325

ムーンライトJAZZオーケストラ

新メンバー募集

トランペットプレーヤー若干名

ご一緒にJAZZやりませんか？！

詳細はhttp://www.moonlightjazzorchestra.com/

りん
倫

女声合唱団です。
メンバー大募集中！
興味のある方は
金曜20時に富奥公民館へ！